



©兵庫県 2007

揮毫
兵庫県知事 井戸 敏三

きずな

令和2年度
第8回グラウンド・ゴルフ県大会

団体戦36チームと
個人戦81名が
人工芝のコートで

熱いプレー!!

紙面のご案内

- 2 全老連全国大会宣言
全老連全国代表者会議
- 3 全市町老連会長研修
全市町若手部長合同研修
- 4 グラウンド・ゴルフ県大会
- 5 拡大ブロック女性・若手リーダー研修
被災地支援のお礼品受領
- 6 県老連改革
今後の主な行事予定
- 7 県からのお知らせ
- 8 市町老連の活動 等

第8回グラウンド・ゴルフ県大会を、令和2年10月6日(火)、三田市駒ヶ谷運動公園多目的広場で開催しました。(詳細は4頁)

のじぎくクラブ兵庫からのお知らせ

◎2021年度(令和3年度)「のじぎくクラブ兵庫助成事業」実施クラブ募集

令和3年4月1日(木)～16日(金)まで市町老連を通じて申請を受け付けます。

本助成事業は、平成25年度から老人クラブの活性化と地域の元気づくりを目的に始まったものです。新しい取り組みや他のクラブの模範となるような活動を始めようとするクラブからの積極的な応募をお待ちしています。

◎第9回県老連グラウンド・ゴルフ大会のご案内

2021年(令和3年)9月29日(水)に西脇市の都麻の郷交流グラウンド(土のコート)で開催予定です。

(※ 荒天等による予備日:10月1日(金))

◎第7回県老連健康ウォークラリー県大会のご案内

2021年(令和3年)11月2日(火)に西宮市で開催予定です。

【ご寄附のお願い】

本会は、平成25年4月1日から公益財団法人に移行しており、高齢者福祉(公益目的事業)に特化した活動を展開しております。何卒、この趣旨にご賛同いただき、ご寄附をお願い申し上げます。なお、本会への寄附金は、個人・法人・団体いずれからでも可能で、金額は問いません。また、この寄附金には、税制上の優遇措置が受けられます。

発行 公益財団法人 兵庫県老人クラブ連合会
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館内
TEL (078) 332-0574
FAX (078) 332-3556
Eメール hyorolen@oak.ocn.ne.jp
URL http://www.hyorolen.or.jp

のじぎくクラブ兵庫

第49回 全老連全国大会宣言

新型コロナウイルス禍の中、
地域共存社会の実現に
向けて取り組もう！

わが国では、少子高齢化が進み、人口減少が本格化するなかで、引き続き社会の活力を維持・増進していくことが重要な課題となっております。

そのため、国において

は、高齢者や子ども、障害のある人々などあらゆる住民が、意欲と自らの能力に応じて役割をもち、相互に支え合いながら、地域、暮らし、生きがいと共に築きあげていく「地域共生社会」の実現に向け、法改正のもとに取り組みをすすめていこうとの動きにあります。

全国の老人クラブが、主体的、積極的に社会参加を働きかけ、健康づくりや地域づくりに努め、貢献していくことは、きわめて意義のあることです。

とりわけ、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大という、かつて経験したことのない災禍におかれている今日、感染予防のための「新しい生活様式」を取り入れながら、創意工夫を凝らして多様なクラブ活動と互助活動を推進していくことが期待されています。

私たち老人クラブ会員は、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと、次の重点事項の実践を誓い、ここに宣言します。

一、高齢者の社会参加を働きかけ仲間づくりの

※第49回全国老人クラブ大会（山形大会）は、新型コロナウイルスの感染拡大をふまえ、開催を中止することになりました。本大会宣言は、参加予定であった1600名の老人クラブ代表者の決議を得ることは叶いませんでしたが、主催団体の合意を得て公表することとし、関係各方面への配布をもって採択があったものとさせていただきます。

輪を広げます

一、健康づくり・フレイル（虚弱）予防で元気に高齢者をめざします

一、友愛活動を基盤に新地域支援事業と連携した支え合い活動に努めます

一、高齢者の尊厳が守られる諸制度・地域共生社会の実現をめざします

令和2年11月18日

第49回

全国老人クラブ大会

令和2年度全老連代表者会議

今年度は
感染拡大防止のため、
WEB会議実施！

令和2年度の都道府県・指定都市老人クラブ連合会代表者会議は、令和3年2月2日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年の会長・女性委員代表・事務局長三者が参集する会議から、2時間に限定したWeb会議（カメラ放送会議）で開催されました。

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、例年の会長・女性委員代表・事務局長三者が参集する会議から、2時間に限定したWeb会議（カメラ放送会議）で開催されました。



令和2年度の都道府県・指定都市老人クラブ連合会代表者会議は、令和3年2月2日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年の会長・女性委員代表・事務局長三者が参集する会議から、2時間に限定したWeb会議（カメラ放送会議）で開催されました。

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、例年の会長・女性委員代表・事務局長三者が参集する会議から、2時間に限定したWeb会議（カメラ放送会議）で開催されました。

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

防災避難知識の向上と
各市町における取り組み情報交換！



全市町若手部長合同研修の開催

県老連では、兵庫県から受託している「高齢者自助力(防災意識)強化推進業務」を円滑に遂行するため、県内39市町すべての女性部長及び若手部長を『防災補助リーダー』に任命し、各市町老人クラブの会員の防災意識の向上に努めています。

11月5日に、県民会館で開催致しました。この研修ではまず、防災講習として、人と防災未来センターの木作主任研究員から「高齢者の避難にあたっての留意点」についてご講演いただいた後、丸山三田市老連会長から「先輩からのエール・期待すること」のメッセージをいただき、さらに、吉田西脇市老連若手部長(県老連副会長)からは、コロナの時代にあつての老人クラブ活動

として「ていねいに時を待てば」と題する取組事例のご紹介をいただきました。その後、3〜4人ずつの小グループに分かれ、短い時間ではありましたが、日頃なかなか知り合うことのない同じ職責を担う部長さん達が交流し、各地元における活動事例の紹介や、コロナの時代にあつての老人クラブ活動のあり方について活発な意見交換が行われました。

『コロナの時代の
老人クラブとは』に
ついて意見交換を実施



全市町老連会長研修

11月25日・26日の両日、シーサイドホテル舞子ビラ神戸において、市町老連会長研修会を開催したところ、各市町老連会長ほか36名が参加しました。

長から「県老連組織のあり方及び運営方法の見直し(案)」について報告と意見聴取を行い、その後、兵庫県庁の行政説明があり、高齢政策課からは「高齢者施策及び老人クラブの施策について」と、認知症対策室からは「兵庫県における認知症施策の推進について」の説明がありました。

をテーマに、8つの小グループに分かれ、それぞれの地域の取組状況や意見交換などを行い、その後の全体会で総括発表を行いました。

2日目は、いきいきクラブ体操でスタートし、兵庫県歯科衛生士会から、「体の健康お口から」と題する口腔ケアの講演をいただき、最後に、ニュースポーツの「スカットボール」の実習を行いました。



わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

令和2年度
第8回グラウンド・ゴルフ県大会

10月6日(火)、第8回グラウンド・ゴルフ県大会(団体戦及び個人戦)を、三田市駒ヶ谷運動公園多目的広場で開催しました。

団体戦は36チーム216名、個人戦は81名がエントリーし、役員・スタッフ64名を加え、総勢361名が参加しました。



人工芝が敷き詰められた素晴らしい会場では、風は強いものの好天に恵

まれ、参加者は、真剣な熱戦を繰り広げました。

表彰式では、団体戦・個人戦とも成績上位15位までのチームや選手に賞品を授与するとともに、県老連創立60周年記念事業の一環として、コロナ対策のハンドソープセットやマスクをお配りさせていただきました。

また、集計の間を利用して開催する恒例のホールインワン大会では、みなさん試合同様、熱心に取り組んでいらっしゃいました。大会は、大いに盛り上がりました。



グラウンド・ゴルフ県大会
協賛企業・団体

- 神戸新聞社
- かんぼの宿
- パスカルさんだ一番館
- 株式会社 ニチコミ
- シーサイドホテル舞子ピラ神戸
- ホワイトペアー株式会社
- 三田市
- 仲きのご園(猪名川町)
- 伊丹老松酒造株式会社
- モロゾフ株式会社
- 茶道香島園(伊丹市)
- 株式会社亀井商店
- 有限会社岸本出版印刷
- 有限会社兵庫県職員互助サービス
- ブンセン株式会社
- NPO法人フレンドリー情報センター
- まねき食品株式会社
- 神戸ホテルフルーツ・フラワー
- 一般財団法人ひょうご憩の宿
- ヤノ運動用品株式会社
- 神姫観光株式会社

(順不同、敬称略)

ご協賛いただき、誠にありがとうございました。



個人戦

優勝	金谷 定女	上郡町
準優勝	丹野 喜志男	淡路市
第3位	竹谷 司	三田市

団体戦 (市町老連代表チーム戦)

優勝	船町チーム	加古川市
準優勝	はびねすクラブ芦屋	芦屋市
第3位	高山町	小野市

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

拡大ブロック女性・若手リーダー研修会

令和2年度の市町老人クラブ連合会女性・若手リーダー研修会を、県下の拡大3ブロックで開催しました。

この研修会は、市町の女性委員・若手委員を対象とし、「魅力あるリーダーとは」を考えるとともに、「新たな会員獲得に向けた実効性ある取組方策等についても考えるもので、毎年定期的で開催しているものです。

研修会は、2部制で実

施され、1部は、兵庫県

歯科衛生士会様のご協力を得て、健康長寿に極めて有効な「口腔ケア」の知識を習得し、2部では、

人財養成コーディネーターの浅見真一先生のご指導に基づき、即答フリップ式全員参加型ディスカッションと講義により、リーダーとしての心構えについて議論を深めました。

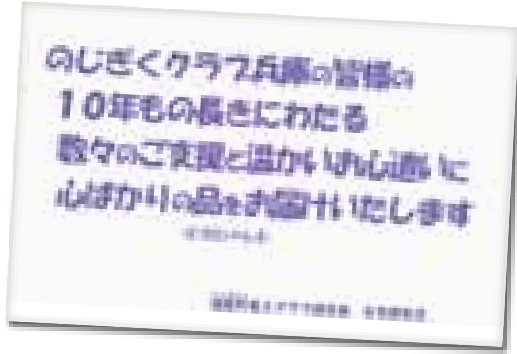
魅力あるリーダーの育成を目指す!

12月8日	但馬・丹波ブロック	朝来市
12月15日	中播磨・西播磨ブロック	たつの市
12月22日	東播磨・北播磨・淡路ブロック	明石市

※阪神南・阪神北ブロックは第2次緊急事態宣言のため中止となりました



被災地支援のお礼品受領



県老連では、あの阪神・淡路大震災で全国から寄せられた数多くの支援に

感謝するため、東日本大震災を契機として、災害を受けた被災地への支援を継続的に実施しています。

今年度が、東日本大震災発災10年目に当たることから、支援については一定の区切りとして整理したところですが、このたび、タマネギの送付などをさせていただいております。福島県榎葉町老連の女性部の皆さんから、手作りの品（エプロンドレス100着、タオル

ル製クマのぬいぐるみ30個、折紙箸置き80個）の寄贈を受けました。

また、本年11月には、同じく支援をさせていただいております福島県大熊町老連の皆さまの来県も予定されており、被災地支援をきっかけとする交流の輪が広がっています。

県老連としては、今後の被災地支援に対し、阪神・淡路大震災で受けた支援に対する感謝の思いは決して忘れることな

く、しかし一方で、自然災害が相次ぎ恒常化する事態を踏まえ、支障のない範囲で継続して実施していくこととしています。



わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

県老連事業報告

きずな



第209号

・拡大ブロック 女性・若手リーダー研修
・被災地支援のお礼品受領(福島県榎葉町老連)

県老連では、『組織のあり方及び運営方法の見直し』について現在、検討中です。

見直しを行う理由は、①加入単位クラブ数の減少による県老連支出を抑制する必要性、②組織運営の合理性の確保（役員数・会議開催回数・委員会・部会のあり方の見直し等）です。

改革案は、昨年度末に、正副会長会・理事会で、①理事・監事の定員の見直し、②女性委員会と若手委員会の統合、③3部会を非常設の諮問委員会に改組する、という方向性のご決定をいただいております、この「方向性案」

を基に、令和2年度中に、県老連事務局が、県下の各ブロックでのご説明・意見聴取を実施（参加人員199名、意見・質問等61名）しました。

これらご意見・ご提言に基づく所要の修正を加えた上で、改めて、正副会長会・理事会・評議員会でご審議の上、ご決定が得られましたら、令和3年度から県老連改革を実施する流れとなります。

なお、正式に改革案が決定されましたら、各市町老連事務局を通じ、詳細をお知らせさせていただきます。

今後の主な行事予定

4月	
27日	監事監査
28日	第1回正副会長会
5月	
12日	新女性・若手委員会 第1回理事会
28日	第1回評議員会 第2回理事会 新任市町老連会長研修会
6月	
4日	第2回正副会長会
10～11日	近畿ブロック老人クラブリーダー研修会
7月	
7～8日	市町老連会長研修会
8日	第3回理事会
13日	女性・若手リーダー研修会 (中播磨・西播磨)
16日	女性・若手リーダー研修会 (東播磨・北播磨・淡路)
30日	女性・若手リーダー研修会 (阪神南・阪神北)
8月	
6日	女性・若手リーダー研修会 (但馬・丹波)
9月	
初旬	第3回正副会長会
20日	老人の日(～26日老人週間)
中・下旬	兵庫県高齢者の集い
29日	グラウンド・ゴルフ県大会 ※予備日：10月1日(金)
10月	
29～31日	全国健康福祉祭 (ねんりんピック) 岐阜大会
11月	
2日	健康ウォークラリー県大会
15～17日	第50回全国老人クラブ大会

※ 県老連事務局試案で、変更する可能性があります。
正式な日程決定は、正副会長会・理事会のご承認が必要となりますので、ご留意ください。

きずな

6

第209号

・ 県老連改革
・ 今後の主な行事予定(2021年度)
・ 老人クラブ保険のご案内

年齢制限もなく 万が一に備え 安心な補償

老人クラブ会員だけが利用できる保険です。団体割引が適用されています。他人の物を壊したり、ケガをさせた時の「賠償責任保険」と自分がケガをしてしまった時の「傷害保険」に加入して、元気に活動しましょう。

いい生活態度を 実える 老人クラブ会員向けに 傷害保険で安心補償

2021年 4月版 傷害保険

自分がケガをした際の保険です。(補償は対象外)
1,000円タイプと12,000円タイプに別れては、他人の物を壊したり、他人にケガをさせた場合にも補償となります。

●2021年4月版保険約款より24種類のすべてのタイプに「賠償責任保険補償」(賠償コロンタイプ)が適用され、補償が拡大されました。
※ただし、賠償を請求する対象外となるケガがあります。

1補償 老人クラブ会員に限り、1人1口加入で年齢制限はありません。
加入手続は兵庫県の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

保険期間	加入期間	手続期間(申込日)	保険期間
1年	2021年4月	2021年1月15日～3月15日まで	2021年4月1日午後6時から1年間

2補償 払込みの補償：加入期間の人数に関わらず1回の払込につき最多補償3,000円以上(追加の補償も同様)。
※払込手続は加入期間開始日、老人クラブ・会費納入日は保険会社へ通知する必要があります。

4補償 賠償・傷害タイプ：●24種類の1/4タイプ～12種類の補償を含む個人賠償責任補償や火災・盗難補償、熱中症・花粉症補償を付いたタイプもあります。
●※ 賠償/2タイプ
●※ 賠償/3タイプ
●※ 賠償/4タイプ
●※ 賠償/5タイプ
●※ 賠償/6タイプ
●※ 賠償/7タイプ
●※ 賠償/8タイプ
●※ 賠償/9タイプ
●※ 賠償/10タイプ
●※ 賠償/11タイプ
●※ 賠償/12タイプ
●※ 賠償/13タイプ
●※ 賠償/14タイプ
●※ 賠償/15タイプ
●※ 賠償/16タイプ
●※ 賠償/17タイプ
●※ 賠償/18タイプ
●※ 賠償/19タイプ
●※ 賠償/20タイプ
●※ 賠償/21タイプ
●※ 賠償/22タイプ
●※ 賠償/23タイプ
●※ 賠償/24タイプ

「クラブ活動中」に他人の物を壊したり、他人をケガさせた場合に備える。
「老人クラブ団体賠償責任保険」もあります。詳しくは、兵庫老人クラブ連合会事務局へお問い合わせください。

公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険部

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 日本橋本町1丁目1番1号
TEL:03-3597-8767 FAX:03-3597-8770

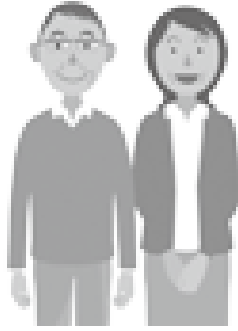
わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

「認知症かな？」と気になる時は、 まず相談ください

65歳以上高齢者の4人に1人が、認知症またはその予備軍とも言われ、誰にとっても認知症は身近な問題です。

認知症になると、「何もかもわからなくなる」と思っていますか？

認知症になっても、その人らしさは失われません。周囲の協力や生活の工夫で自分らしい生活をより長く続けることができます。



認知症は急に悪化する病気ではなく、脳の機能が徐々に変化するもので、病気の原因によって治療が可能な場合があります。

また早期に気づいて相談、診断を受けることは、本人や家族の不安や負担が深刻になる前に軽減することにつながります。

県では電話相談の「認知症・高齢者相談」、65歳未満の方の相談窓口として「若年性認知症支援センター」を設置しています。

また、各市町には身近な相談窓口である「認知症相談センター」が設置されています。

一人で悩まず、まずはご相談ください。

相談窓口名称	電話番号	相談日 (年未年始、祝休日を除く)	相談時間
県民総合相談センター 認知症・高齢者相談	Tel.078 (360)8477	月・金 家族の会会員による相談 水・木 看護師等による相談	10:00~12:00 13:00~16:00
ひょうご若年性認知症 支援センター	Tel.078 (242)0601	月曜~金曜	9:00~12:00 13:00~16:00
認知症相談センター	若年性認知症も含めた身近な地域の認知症の相談窓口で、R2.4.1現在県内41市町に255カ所設置されています。お住まいの地域の窓口については下記URLをご参照ください。兵庫県ホームページ https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf29/27nintisyu.html		

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために

感染リスクのある場所への出入りを自粛するなどの対応をお願いします。
発熱、息苦しさ、味覚の異常など症状のある場合には、外出を控えるとともに、すぐにかかりつけ医などに電話で相談してください。

家庭等へのウイルスの持ち込み防止

～家庭内感染が多くなっています～

- ◆不要不急の外出の自粛をお願いします。
- ◆不要不急の都道府県間の移動や、緊急事態宣言対象地域をはじめ、感染のリスクのある場所への出入りを自粛してください。
- ◆家庭内を含め、大人数での飲食や長時間に及ぶ飲食を控えるとともに、食事時の会話を極力控えてください。
- ◆毎日の検温、マスクの着用など健康管理を徹底してください。



新たな生活様式「ひょうごスタイル」について

〈ウイルスとの共存を意識した生活習慣〉

- ◆「3密」(密閉・密集・密接)の回避
- ◆身体的距離の確保(できるだけ2m。最低1m)
- ◆マスクの着用、咳エチケットの徹底
- ◆手洗い・手指消毒(手洗いは30秒程度、石けん・消毒薬の利用)
- ◆体温測定・健康チェック(熱や風邪の症状がある時は自宅で療養)
- ◆発症時やクラスター発生時に備え、いつ誰とどこで会ったかを記録
- ◆接触確認アプリ「COCOA」や兵庫県新型コロナウイルス追跡システムの利用を



「ひょうごスタイル」を取り入れ、新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。(令和3年2月現在)

きずな

7

第209号

・新型コロナウイルスの感染拡大防止のために
・ひとりで悩まず、相談してみませんか
・「認知症かな？」と気になる時は、まず相談ください
・令和3年度受講生募集

「学び続ける人は輝いている!」

皆さまの学びと交流を応援します! 令和3年度受講生募集中!!

(公財)兵庫県生きがい創造協会、(公財)兵庫丹波の森協会では、県内各地で生涯学習講座を開設しています。

仲間づくりの輪を広げ、教養や趣味を高め、地域づくりに役立ててみませんか。

詳しくは、下記までお問い合わせください。

<高齢者大学講座>

年間受講料：いなみ野学園 50,000円、その他 12,500円

受講日数：週1回、年間25日程度を4年間(各学園で異なる)

<ひょうごラジオカレッジ>

年間受講料：6,000円 放送時間：毎週土曜日 朝7時から30分間

<ふるさとひょうご創生塾>

年間受講料：30,000円 受講日：土曜日※1年次は毎月原則2回程度

名称	所在地及び募集締切日	問い合わせ先
高齢者大学講座	いなみ野学園 (加古川市) 締切日はお問い合わせ下さい	(079) 424-3342
	うれしの学園生涯大学 嬉野台生涯教育センター(加東市)	4月13日 (0795) 44-0711
	みてやま学園 但馬文教府(豊岡市)	3月19日 (0796) 22-4407
	ゆうゆう学園 西播磨文化会館(たつの市)	3月31日 (0791) 75-3663
	いざなぎ学園 淡路文化会館(淡路市)	4月9日 (0799) 85-1391
	丹波OB大学 丹波の森公苑(丹波市)	3月14日 (0795) 72-5170
ひょうごラジオカレッジ	ラジオ関西55.8kHz 他	4月9日 (079) 424-3343
ふるさとひょうご創生塾	神戸クリスタルタワー内	4月15日 (078) 360-9015

*募集締切日を過ぎても、定員に達しない場合は、受付を継続します。

阪神シニアカレッジ(宝塚市)は、募集を締め切りました。

ひとりで悩まず、相談してみませんか

令和元年の兵庫県内の60歳以上の高齢者の自殺者数は377人。これは県内自殺者数の全体の43%を占めており、深刻な状況が続いています。

自殺で亡くなる前はうつ状態になっている方が多いといわれています。うつ状態になると、眠れない、気分が落ち込む、誰にも会いたくないといった精神症状や、疲れやすい、食欲がない、体が痛いといった身体症状として現れることがあります。

もし心当たりがあれば、ひとりで抱えこまず、下記の電話にご相談ください。話してみるだけで気持ちが楽になることもあります。

また、身近に「もしかして誰にも言えず悩んでる?」と思う方がおられたら、この相談電話をご紹介ください。

※感染症対策のため、開設時間等が変更されている可能性があります。



<p>精神保健福祉士や臨床心理士などの専門職が相談に応じます</p> <p>■兵庫県(神戸市以外の方) 兵庫県こころの健康電話相談 ☎078-252-4987 火~土9時30分~11時30分、13時~15時30分 ※祝日・年未年始除く</p> <p>■神戸市内の方 自殺予防とこころの健康電話相談 ☎078-371-1855 月~金10時30分~16時30分 ※祝日・年未年始除く</p> <p>■兵庫県全域(夜間休日) 兵庫県いのちと心のサポートダイヤル ☎078-382-3566 月~金18時~翌8時30分 土・日・祝24時間</p>	<p>経験豊かなボランティア相談員がお話を聴きます</p> <p>■神戸いのちの電話 ☎078-371-4343 平日8時30分~20時30分 第2・3・4金と土8時30分~翌日8時30分 (祝日と重なる日の16時~20時30分はお休み)</p> <p>日・祝日8時30分~16時</p> <p>■はりまいのちの電話 ☎079-222-4343 毎日14時~翌日1時</p> <p>■フリーダイヤル 「自殺予防いのちの電話」 ☎0120-783-556 毎日16時~21時 毎月10日 24時間(8時~翌日8時)通話料無料</p>
--	---

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

(宝塚市老連)

雲雀丘山手ひばり会 『サロン女性の集い』 立ち上げ!!



宝塚市老連雲雀丘山手ひばり会では、毎月2回の男女参画サロンに加えて毎月2回、女性サロンを立ち上げ、おしゃべり

と健康維持のヨガ、発声練習を行っています。

おしゃべりサロンは、井戸端会議が起きにくい地域であり女性同士が気楽なおしゃべりができる出会いの場として、誰もが参加できる椅子に座ってのヨガでは、全身の血流をよくする呼吸法とポーズを学び健康維持を目指しています。

また、当地区は高台に位置するため、宅配の食材でメニューのマンネリ化になりがち、みなアイデアでメニューに変化をもたらしたいと「のじぎくクラブ兵庫助成制度」を活用して電子レンジを購入しました。

現在は新型コロナウイルスの影響で、一緒に料理を楽しむ会食が出来ずにいますが、状況を見ながら密にならずにできるお菓子作りから始める準備中です。



のじぎくクラブ兵庫 助成事業

(丹波篠山市老連)

今田支部 『高齢者の集い』 開催!!

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、多くの事業が中止となる中、丹波篠山市老連今田支部では、『高齢者の集い』を9月8日(火)開催しました。

内容については、午前部、有志によるグラウンドゴルフ大会と、女性部による夏野菜を使った料理講習と、全員での実食。午後部 県老連発行のフレイル予防のパンフレットによる健康講話、認知症予防での頭と体の体操、アコーディオン演奏での歌、ゲーム、ビンゴゲーム等々。

当支部では、4単位クラブ、会員数106名で、この集いは63名が参加くださり、会員以外の方も5名参加いただきました。



さらに、90歳以上の参加者4名の方には、会員手作りの手さげバック、全員には、手作りマスクを進呈。それぞれ大変喜んでいただきました。終始、感染予防の取り組みをしながらの一日でしたが、有意義な楽しいひとときを過ごすことができました。

きずな



第209号

・丹波篠山市老連
・宝塚市老連
・県からのお知らせ

兵庫県からのお知らせ

■ 普段から早期避難を 意識しましょう!

災害が発生するたびに、高齢者など避難に特別な配慮が必要な方が多く犠牲になられています。

普段から、いざというときに備えて、避難所の場所を把握しておくことや、自分たちの住んでいる場所の浸水想定などをハザードマップで見てみる、また、通院や服薬の状況や持ち出し品の確認をすることもよいでしょう。普段からの備えと早期避難を意識し、自分たちの命を守りましょう。

■ 医療従事者への 支援をお願いします!

現在、医療従事者の方々は、新型コロナウイルス感染症対策に奮闘しておられます。県では、感謝・激励の気持ちを込めて、幅広い層からの寄附により、県内の感染者受入医療機関などの勤務環境改善等の支援事業を実施することとし、皆様からの寄附金を広く募集しています。ご支援、ご協力をお願いします。



寄附金の振込先

・口座名義
「ひょうご新型コロナウイルス対策支援基金」

金融機関名	口座番号
三井住友銀行 兵庫県庁出張所	普通3292123
みなと銀行 本店営業部	普通1979831
但馬銀行 神戸支店	普通9861288
兵庫県信用農業協同組合連合会 本店	普通0017207
ゆうちょ銀行	00940-8-197420
なぎさ信用漁業協同組合連合会 本店	普通1240885

※窓口での振り込みは手数料無料です。

ひょうご
新型コロナ
ウイルス
対策支援基金
ホームページ



スポンサーの皆さまへ

このたびは、のじぎくクラブ兵庫が発行する「きずな」への広告掲載を賜り、誠にありがとうございました。私たち老人クラブは、高齢者の幸せづくりと地域貢献を目標に、健康と友愛、そして奉仕の精神をもって、これからも積極的な活動を行ってまいりますので、今後ともますますのご支援をお願い申し上げます。 のじぎくクラブ兵庫

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

きずな
次号は
10月
発行です